

施設
ピーマン

志布志市 上平 昌弘 (44歳) & 綾子さん (43歳)

農業経営の友人から勧められて、夫婦でピーマン農家となることを決めた！

研修先

(公財) 志布志市農業公社松山事業所

所在地及び連絡先

志布志市松山町泰野379 電話：099-487-8239

<研修作物>
ピーマン



<新規就農を志した経緯・背景>

- ・ ご主人は志布志市内で医療事務を、奥さんは保育士としてお互い勤務していたが、お茶複合経営の友人からピーマン農家にならないかと勧められて、ピーマン経営に興味があったことから転職することを決めた。
- ・ 公社の手厚いサポート支援と何か新しいものに挑戦したいという気持ちから就農を決めた。

支援策の活用例

- ・ 現在研修2年目であるが、当初から国の就農準備資金を活用している。(2年間)

これまで苦労した点

- ・ 気象条件等により対応すべき農作業等が変更になるが、経験不足等により判断が難しいこと。
- ・ 昨年、剪定作業等がうまくできず大きく収量が減少してしまったこと。
- ・ ハウス内の作業は暑いため体力が必要なこと。

研修して良かった点

- ・ 公社、JA、ピーマン部会等による定期的な現地研修会等により、実践的な技術が習得しやすく、さらに手厚い指導、支援を受けられていること。
- ・ 研修仲間の間でコミュニケーションが取れていて、お互いに切磋琢磨して農業技術を学べているところ。

就農に向けた今後の目標 (現在)

- 【研修期間】(令和5年7月～令和7年6月)
- ・ ピーマン栽培に関する一連の生産技術の習得。
 - ・ IPM栽培、農業簿記に関する実務研修。

【就農後】(令和7年7月～)

- ・ 農地50a取得予定。
- ・ 施設ハウスについては、30a規模で新設する予定。(防災減災事業の活用見込み)
- ・ JAへ出荷予定。

就農を目指す方へのアドバイス

- ・ 農業はやりがいがあると感じている。生産等における不安定な面もあるが作物相手なのでストレスは少ない。農業をしてみたいという想いがあるのであれば行政等に相談して行動に移してほしい。
- ・ 農業は、農繁期と農閑期があるので有益なライフバランスに活用してほしい。